

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 14 No. 34 TOTAL 596 平成24年4月2日 第614回例会

〔例会日〕 毎週月曜日 12:30~13:30

〔例会場〕 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国

〔事務局〕 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/後和 信英 [会報委員] ○宮本 和彦
副会長/西田美恵子 ○南方 孝一 田邊 和喜
幹事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・パネルジー

2011-12年度
アゼリアロータリーのテーマ

おもう
『ロータリーの原点を回想』

〈本日の例会〉

- 第614回例会 4月2日(月)
- ☆ 誕生会
- ☆ 内部卓話 中村 善夫会員
- 「風神雷神図屏風図絵と和ろうそく」

〈次回のお知らせ〉

- 第615回例会 4月9日(月)
- ☆ 内部卓話 田邊 和喜会員
- 「弁護士のよもやま話し」

〈前回の例会記録〉

- ロータリーソング 四つのテスト
- ゲスト紹介 和歌山労災病院 病院長 南條輝志男様
- ビジター紹介
- 出席報告 会員数35名 内出席免除2名
本日の出席(3/26) 25/35名 71.42%
前々回修正出席(3/12) 25/35名 71.42%
- メイクアップ 役員及びクラブ行事へ 1名

〈四つのテスト〉

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	4月2日(月)	クラブフォーラム「雑誌月間」
和歌山	4月3日(火)	☆例会時間変更18:30~場所:タイクオインネットホテル和歌山4F
和歌山サウス	4月3日(火)	
和歌山東南	4月4日(水)	
和歌山西	4月4日(水)	
和歌山東	4月5日(木)	
和歌山城南	4月5日(木)	「外傷による脳脊髄液の漏れは決して希でない病変。脳脊髄液減少症患者を取り巻く現状と求められる支援について」
和歌山南	4月6日(金)	卓話「桜」
和歌山中	4月6日(金)	クラブフォーラム

○ 会長報告



会長 後和信英

皆様、こんにちは。今日は、アゼリア会です。リラックス例会となっています。後ほど、お酒も出ます。親睦委員会の皆様、よろしくお祈りします。先週3月24日、地区新入会員研修セミナーが開催されました。3年未満の会員さんが対象ですが、今回、岡本さん、北野さんとの2名が参加されました。お疲れさまでした。また、和歌山労災病院 病院長の南條 輝志男先生 ようこそお出で下さいました。先生のご専門は、内科、特に糖尿病です。後ほど、「高齢者の健康管理について」の卓話をよろしくお祈りします。本日の会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○ 幹事報告



幹事 小形みちる

こんばんは。先週の例会は、私事で例会を欠席させて頂き、副幹事の山田会員には代役させて頂きありがとうございました。被災地でもあります、故郷に9ヶ月ぶりに帰省してきて、家族も元気に生活していましたが、自分達が思う復興に時間がかかり厳しい現実には戸惑いながらもなんとか前に進んでいます。少しではありますが、お菓子はやはり被災した会社を再建し、皆様から親しまれているお菓子です。ご賞味下さい。そしてこの度世界遺産に指定された中尊寺等の小雑誌も回覧致しますので機会がございましたら足を運んで頂ければと思っています。今日は、この後、南條先生の卓話楽しみにしております。アゼ

リア会最後までお楽しみ下さい。最後になりましたが、前回のワンワン基金額は10,271円でした。以上です。

外部卓話

「高齢者社会における健康管理の重要性」

和歌山労災病院 病院長 南條輝志男様



平成22年の総務省統計局のデータによると、わが国では高齢者(65歳以上)が22.5%、後期高齢者(75歳以上)は10.8%を占めるに至り、高齢者人口の増加は頭打ちであるが、高齢者(特に後期高齢者)比率は増加し続けている。

このような超高齢化社会における医療のあり方は、生活習慣病の発症予防と早期発見・早期治療による要介護老人増加の抑制を心がけるべきである。すなわち、健康的な日常生活の実践による発症予防と、健診による早期発見・早期治療が重要である。



このような超高齢化社会における医療のあり方は、生活習慣病の発症予防と早期発見・早期治療による要介護老人増加の抑制を心がけるべきである。すなわち、健康的な日常生活の実践による発症予防と、健診による早期発見・早期治療が重要である。

平成22年国民健康・栄養調査によると、和歌山県人は、①野菜摂取量は極めて少なく(男性37位、女性45位)、②食塩摂取量が多く(男性11位、女性16位)、③歩数は極めて少ない(男性44位、女性40位)。また、④習慣的に喫煙している男性の割合は全国第2位と極めて高い。したがって、和歌山県人は、①野菜を多く摂る、②塩分を控える、③もっと歩く、④禁煙する、を心がけるべきである。

今回の講話では、健康的な生活習慣(食事・運動)と、泣く・笑うことによるストレス解消が極めて重要であること等について概説した。

アゼリア会

委員会部門別にカラオケ大会をしました。

団体戦 優勝チーム

国際交流委員会(大野・田原・野村・松本良)



団体戦 B・Bチーム

(会長・幹事・S A A・会計・南條先生・山田)



個人戦 最高得点賞 後和会長

個人戦 クッピン(91)賞

中尾会員



個人戦 カブ賞 南條先生

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

田原サヨ子会員 南條先生、ようこそお出で下さいました。本日の卓話楽しみにしております。

後和信英会員 南條先生、ようこそお越しいただきました。本日の卓話よろしく申し上げます。

小形みちる会員 南條先生、本日はようこそお出で下さいました。この後の卓話、よろしく願い致します。

本日合計額 6,000円 今年度累計額 1,024,000円

*ロータリー財団

後和信英会員 小形みちる会員

本日合計額 10,000円

*米山奨学

後和信英会員 小形みちる会員

本日合計額 11,000円